

科目名:超高齢社会の住まい・まちづくり

1 授業概要

超高齢社会の諸課題に対応した地域社会の物的・社会的な生活環境について、多面的に講義を行う

2 授業内容

- (1) 学期:夏学期
- (2) 単位数:2 単位
- (3) 時限:火曜 6・7 限(18:45~22:35)
- (4) 評価方法:出席日数及び課題レポートにより総合的に評価する。
- (5) 責任教員:大方潤一郎
- (6) 教室:本郷キャンパス 工部 14 号館 141 室

3 授業日程

4月 5日:総論 都市と計画

- 【第 1 回】 高齢社会対応のまちづくり (大方潤一郎/東京大学 教授)
- 【第 2 回】 住区構成論 (西野辰哉/金沢大学 准教授)

4月19日:交通とまちづくり

- 【第 3 回】 高齢社会と交通 (原田昇/東京大学 教授)
- 【第 4 回】 高齢者の移動とまちづくり (大森宣暁/宇都宮大学 教授)

4月26日:バリアフリー環境とまちづくり

- 【第 5 回】 バリアフリーのまちづくり (高橋儀平/東洋大学 教授)
- 【第 6 回】 弱視者にとってのバリアフリー (松田雄二/東京大学 准教授)

5月10日:地域に住む

- 【第 7 回】 高齢社会の住まい—近居— (大月敏雄/東京大学 教授)
- 【第 8 回】 高齢社会と地域循環居住 (大月敏雄/東京大学 教授)

5月17日:高齢者の住まい

- 【第 9 回】 シルバーステージの住まい (番場美恵子/昭和女子大学 講師)
- 【第 10 回】 高齢者の集合住宅 (石東直子/石東・都市環境研究室主宰)

5月24日:高齢者の転倒実態

- 【第 11・12 回】 転倒の実態解明 (小林吉之氏/産業技術総合研究所)
- 屋内外の階段の転倒 (古瀬敏/静岡文化芸術大学 名誉教授)
- 日常災害 (直井英雄/東京理科大学 名誉教授)

5月31日:高齢者の転倒

- 【第 13 回】 認知症高齢者の転倒と骨折 (三浦研/京都大学 教授)
- 【第 14 回】 建築機能の配置 (西野亜希子/東京大学 特任助教)

6月 7日:地域施設配置論

- 【第 15 回】 住民主体の協働まちづくり (後藤純/東京大学 特任講師)

7月 22日:補講

- 【第 16 回】 高齢者の転倒と予防 (田中敏明/東京大学 特任教授)

4 その他

まちづくり大学院と共同で開講する。